

## 「新入生セミナーB」授業評価報告

数学教育講座・原本博史

### 1 授業の概要

本科目は共通教育科目のうち、数学専攻所属学生が対象であるため、今後の大学における数学を学ぶための基礎的な内容を扱うこととした。

中等教育コースの学生5名のみが対象のため、数学の専門的な内容を扱うことも検討したが、同学期に数学科目を三つ履修する必要があり、受講者の負担を考慮して今後の進路に直接関わる教員採用試験問題を題材とし、数学的な表現能力を高めることを目標とした。

復習の要素を取り入れつつ厳密に数学の問題を読み取る練習として数学教育に関する洋雑誌「National Council of Teachers of Mathematics」のカレンダー式問題集を用いた数学授業を行ない、ゼミ形式の授業の利点を生かすこととした。

さらに7月に予定されていた附属小学校における土曜学習の準備ゼミに新入生セミナーの一環として参加し、より早い時期に主体的に教育実践に関わる機会を用意した。

### 2 授業評価・授業研究など

今回の授業形式では、指定外の各種問題にも受講者全員が積極的に取り組み、想定よりも多くの解答の作成と評価が可能であった。レポート問題に十分なコメントを付して返却し再提出させることが可能だったため、少人数教育の利点が生きた形であったと考えている。

授業では土曜学習への参加は義務としていなかったが、結果的に全学生が参加し、さらに後期の土曜学習にも自主的に加わることとなった。

最後に共通教育アンケートと同じ内容のアンケートを行なった(( )内の数は回答者数)。

- 教員の話し方や説明(板書等を含む)はわかりやすかったですか？  
とてもわかりやすい(5) まあまあわかる(0) わかりにくい(0) 全くわからない(0)
- 教科書や配付資料・プリント等の教材は適切でしたか？

とても適切(5) まあまあ適切(0) あまり適切でない(0) 全く適切でない(0)

- 授業の進度は適切でしたか？  
かなり速すぎる(1) やや速すぎる(0) 適切である(4) やや遅すぎる(0) かなり遅すぎる(0)
- 授業のレベルは適切でしたか？  
かなり難しすぎる(0) やや難しすぎる(0) 適切である(5) やや易しすぎる(0) かなり易しすぎる(0)
- 授業時間外学習の課題は適切に提示されていましたか？  
多すぎる(0) やや多い(0) 適切である(5) やや少ない(0) 少なすぎる(0)
- この授業1回につき、平均してどの程度時間外学習をしていましたか？2時間以上(0) 1時間以上～2時間未満(2) 1時間未満(3) 全くしていない(0)

#### 自由記述コメント

- 同じ問題を複数人で解くので協力しながら解ける。
- 教員と学生の距離が短いゼミ型授業なので質問しやすい
- 少人数なので話しやすい

### 3 「地域社会を核とした教育と研究のつながり」について

教員採用試験は大学の入試問題と比較して基本的な問題ばかりからなるとはいえ、採用試験受験時には難しく感じる学生も多い。教育学部では継続的に数学に触れる時間が必ずしも多くないことが理由の一つと考えられる。大学で学ぶ数学の中でこれまで学んだ数学を体系的に理解するの重要性を、採用試験の問題を早く知ることによって理解してもらいたいと考えてる。

また主として愛媛県の問題を扱ったが、都道府県によって問題の出題傾向には大きな差がある。出身県の教員を目指す学生がほとんどであるため、その地域で重要視されていることは何かを具体的に理解してほしい。